

27日機輸通投第164号  
平成27年10月7日

組 合 員 各 位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

## 「中国経済の最新事情と展望に関するセミナー」のご案内 ＜組合員限定＞

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、当組合では、中国経済について造詣の深い富士通総研 主席研究員の柯 隆氏を講師に迎えて、標記演題によるセミナーを開催することとなりました。

最近、中国においては、経済成長が急減速しており、我が国を含む世界経済の先行きにも暗雲が増しています。また、中国では「新常态経済」への移行を唱えながらも、経済制度改革や構造転換政策が大幅に遅れており、過剰な在庫・生産設備、輸入の減少、不動産市況の悪化、シャドーバンキングによる融資の縮小、汚職撲滅による事業・消費の減退、株式相場下落、為替政策の不透明性等の問題も顕在化しています。

このような状況において、中国経済の先行きをどう見るか。中国がいわゆる「中進国の罠」に陥る蓋然性と、世界経済並びに我が国との貿易など経済関係に与えるインパクト、それを避けるためには、どのような経済・産業政策を取っていく必要があるか。その道程を計るシグナルとして、企業はどのような指標・現象に着目したらよいか。中国経済の先行きには、多くの疑問や懸念があることから、日本企業としてはその展望を得ながら、さまざまな準備をしておく必要があると思われま。

組合員各位におかれては、ぜひこの機会をご利用いただき、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

◆日 時 : 平成27年10月22日(木) 14:00～16:00  
(開場13:30)

◆会 場 : 機械振興会館6階 会議室6D・1～3 (定員110名)  
(東京都港区芝公園3-5-8)

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

◆テーマ・講演内容

「中国経済の最新事情と展望について」

1. 中国経済のファンダメンタルズと中国経済の実態
2. 中国経済の問題点と課題、今後の中国における経済・産業政策の見通し、国有企業改革など経済・産業構造改革の動向
3. 中国経済の展望と日本企業の中国ビジネス対応のあり方  
(※講演は日本語になります。)

◆講師：株式会社 富士通総研 主席研究員 柯 隆（カリユウ／Ke Long）氏

<講師プロフィール>

【専門】中国経済論、開発金融論

【略歴】中国南京市生まれ。1988年来日、愛知大学法経学部入学、1994年名古屋大学大学院経済学研究科修士取得（理論経済学）、同年 長銀総合研究所国際調査部研究員、1998年 富士通総研入社

【著書】「暴走する中国経済－腐敗、格差、バブルという『時限爆弾』の正体－」（ビジネス社）、「習近平政権の言論統制」（蒼蒼社 共著）「日中『歴史の変わり目』を展望する」（勁草書房 共著）他

◆参加費：無料（組合員限定）

※受講票の発行はございませんので、セミナー当日は名刺を受付にお渡しください。

※講演内容の録画、録音等は固くお断り申し上げます。

◆お申込み方法

セミナー参加ご希望の方は、10月20日（火）までに、当組合ホームページからお申込みください。定員となり次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#china1022>

◆キャンセル方法

下記事務局までメール又は電話にてご連絡ください。

◆お問合せ先

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元（くらもと）、長岡

TEL：03-3431-9348 E-mail：[tohshi@jmcti.or.jp](mailto:tohshi@jmcti.or.jp)

以上